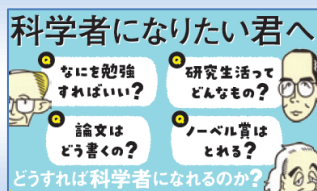


読書感想文コンクール課題図書



こころ

夏目漱石(新潮文庫ほか)

教科書に載っている誰もが知る名作ですが、最後まで読んでいない人も多いと思います。恋愛と友情、家族や親族との軋轢、仕事についての悩み、など現代に通じる問題が描かれています。図書館にはマンガ版もあるので、合わせて読むのもおすすめです。

君たちはどう生きるか

吉野源三郎(ポプラ社ほか)

漫画化されて話題になった作品。主人公のコペル君がおじさんのアドバイスを受けながら、どう生きるかを考えていきます。科学や哲学の知識も盛り込んであり、教養を身に付けられる一冊です。

そして、バトンは渡された

瀬尾まいこ(文藝春秋)

2019年本屋大受賞作。血のつながらない大人の間をリレーのように行き来して、四回名字が変わった優子。彼女がリレーのバトンパスのように優しさを受け取って、成長していく姿を描いた作品。

夏への扉

ロバート・A. ハイライン(早川書房)

ぼくの飼猫は、冬になると「夏への扉」を探す。家のドアが夏に通じると信じているのだ。1970年12月、ぼくも「夏への扉」を探していた。親友と恋人に裏切られ、発明をだましとられ、さらに冷凍睡眠で30年後の世界へ送りこまれたぼくは、失ったものを取り戻すことができるのか。SFの名作。

お探し物は図書室まで

青山美智子(ポプラ社)

悩める人々が立ち寄る町の図書室。不愛想だけど、聞き上手な司書さんが思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押しします。あなたもこんな図書室に行ってみたい！と思うはず。

メモの魔力

前田裕二(幻冬舎)

話題の若手起業家が実践するメモの取り方。単なるビジネス書ではなく、親代わりのお兄さんに対する感謝や自身のコンプレックスなどエピソードも興味深く読めます。

ライオンのおやつ

小川糸(ポプラ社)

余命を告げられた雫は、残りの日々をホスピスで過ごすことに。そこでは入居者が思い出のおやつをリクエストできる時間があった。日常を大切にしようと思える一冊。

桜のような僕の恋人

宇山佳佑(集英社)

カメラマン見習いの晴人と、新米美容師の美咲。恋に落ちた二人だが、美咲は人の何十倍もの早さで歳をとる難病を発症する…。せつないけれど希望を感じさせる物語。

誰もボクを見ていない

山寺香(ポプラ社)

17歳の少年が祖父母を殺してしまった事件の記録。少年の育った環境を知ると、周りの大人が助けられなかったのだろうか？と考えてしまいます。

15歳のコーヒー屋さん

岩野響(KADOKAWA)

発達障害と診断され、不登校になり、コーヒー焙煎の道を選んだ少年。「生きる」とはどういうことか考えるきっかけになる本。

よけいなひとと言を好かれるセリフ
に変わる言いかえ図鑑

大野萌子(サンマーク出版)

同じことを伝える場合でも、「言い方」次第で相手の気持ちは変わります。これまで相手にうまく伝わらなかった原因がわかるはず！

夏休み おすすめ本



就職試験、小論文入試、また夏休みに教養を高めたい人にも役立つようなテーマ別のおすすめ本と高生に読んでほしい本を紹介しています。他にもさまざまな分野の本がありますので、図書館に足を運んで下さい。

群馬県立高崎商業高校図書委員会

AI

AI vs. 教科書が読めない子どもたち (東洋経済新報社)	新井紀子
AI が人間を殺す日 (集英社新書)	小林雅一
人工知能は人間を超えるか (KADOKAWA)	松尾豊
人工知能と経済の未来 (文春新書)	井上智洋

情報

はじめてのニュース・リテラシー (ちくまプリマー新書)	白戸圭一
データ・リテラシー (光文社新書)	マーティン・フ アクラー
学びを結果に変えるアウト ブット大全(サンクチュアリ出版)	樺沢紫苑
その情報、本当ですか？ (岩波ジュニア新書)	塚田祐之

IoT

I o Tまるわかり(日経文庫)	三菱総合研究所
知識ゼロからのI o T入門 (幻冬舎)	高安篤史

グローバリズム

地球経済のまわり方 (ちくまプリマー新書)	浜矩子
グローバリズム以後 (朝日新書)	E・トッド

TPP

世界一わかりやすい「TPP」の授業(KADOKAWA)	小泉祐一郎
TPP 黒い条約 (集英社新書)	中野剛志

ベーシックインカム

お金のために働く必要がなくなったら、何をしますか？ (光文社新書)	エノ・シュミット
未来を生きるスキル (角川新書)	鈴木謙介
AI 時代の新・ベーシックインカム論 (光文社新書)	山森亮

人口減少

未来の年表 1・2 (講談社現代新書)	河合雅司
地方消滅 (中公新書)	増田寛也

高齢化社会

超高齢社会 2.0 (平凡社新書)	檜山敦
高齢ドライバー (文春新書)	所正文
ルポ高齢者ケア (ちくま新書)	佐藤幹夫
下流老人 (朝日新書)	藤田孝典

貧困・格差

弱者の居場所がない社会 (講談社現代新書)	阿部彩
18 歳からの格差論 (東洋経済新報社)	井手英策
ルポ貧困大国アメリカ (岩波新書)	堤未果
「宿命」を生きる若者たち (岩波ブックレット)	土井隆義
反貧困 「すべり台社会」からの脱出 (岩波新書)	湯浅誠

働き方改革

裁量労働制はなぜ危険か (岩波ブックレット)	今野晴貴
これだけは知っておきたい 働き方の教科書 (ちくま新書)	安藤至大
「働き方改革」の嘘 (集英社新書)	久原穂

仮想通貨

入門ビットコインとブロックチェーン (PHP ビジネス新書)	野口悠紀雄
知識ゼロからのビットコイン・仮想通貨入門 (幻冬舎)	廣末紀之

マーケティング

日本でいちばん大切にしたい会社 1・2 (あさ出版)	坂本光司
仕事のアイデアはみんなドラえもんが教えてくれた(青春出版社)	渡邊健太郎

経済

高校生のための経済学入門 (ちくま新書)	小塩隆士
スラム化する日本経済 (講談社+α新書)	浜矩子
経済学の3つの基本 (ちくまプリマー新書)	根井雅弘
値段がわかれば社会がわかる (ちくまプリマー新書)	徳田賢二
池上彰のマンガでわかる経済学 (日本経済新聞社)	池上彰;

医療・看護

医療の選択 (岩波新書)	桐野高明
がんばらない (集英社文庫)	鎌田實
雨上がりに咲く向日葵のように (宝島社文庫)	山下弘子
QOL って何だろう (ちくまプリマー新書)	小林亜津子
寄りそ医 (KADOKAWA)	中村伸一
看護師という生き方 (ちくまプリマー新書)	宮子あずさ

ボランティア

渋谷駅前店員 ひとりではじめたアパレルボランティア (金の星社)	栗山さやか
こんな夜更けにバナナかよ (文藝春秋)	渡辺一史

持続可能な社会

大量廃棄社会 (光文社新書)	仲村和代
SDGs 入門 (日経文庫)	村上芽
クジラのおなかからプラスチック (旬報社)	保坂直紀
半市場経済 (角川新書)	内山節
SDGs (中公新書)	蟹江憲史
マンガでわかる SDGs	
海洋プラスチック (角川新書)	保坂直紀